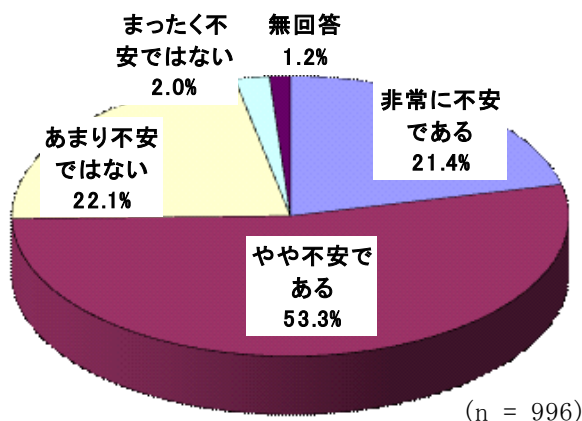


5 調査結果

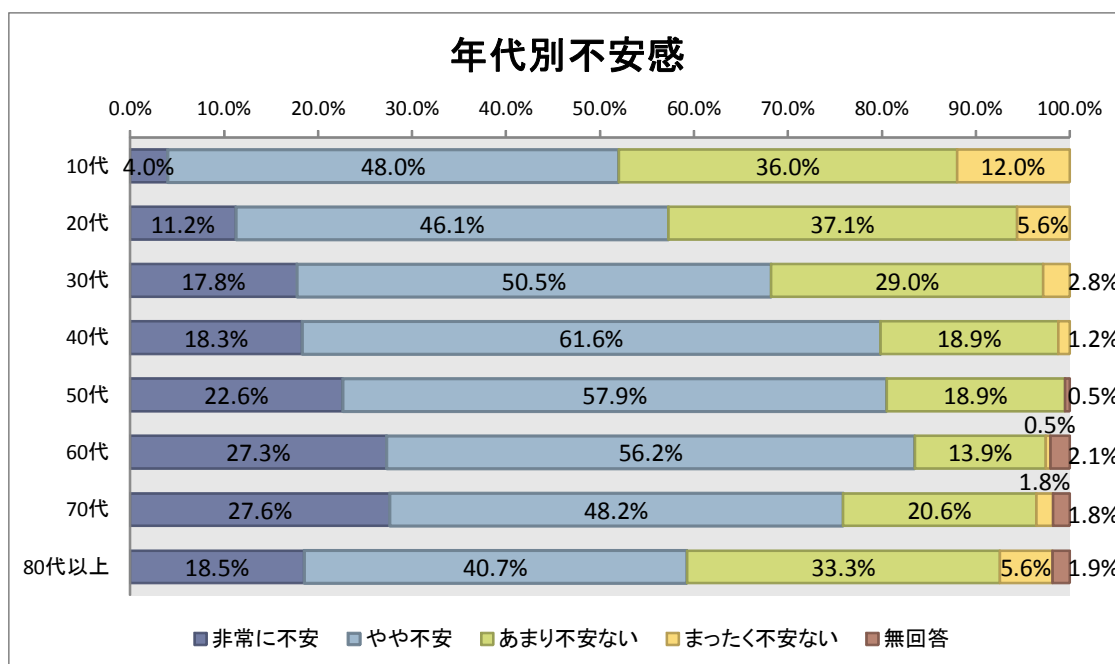
(1) 食品に対する不安の有無とその要因

問1. 食品の安全性に不安を感じていますか？（1つ選択）



①非常に不安である	21.4%
②やや不安である	53.3%
③あまり不安ではない	22.1%
④まったく不安ではない	2.0%
⑤無回答	1.2%

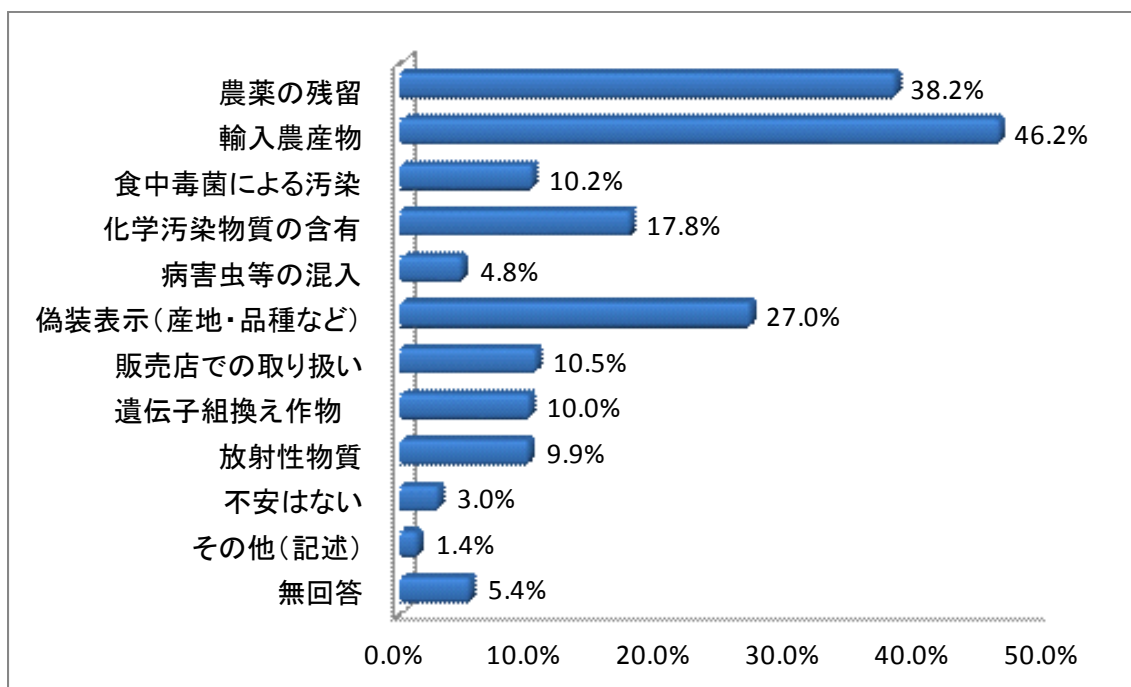
「非常に不安である」と答えた人が 21.4%、「やや不安である」と答えた人が 53.3%となり、2つを合わせると 74.7%の人が「不安である」と答えています。なお、前回調査の「非常に不安である」と「やや不安である」を合わせた割合 70.2%と比べると、4.5ポイント増加しています。



(n = 993)

また、「不安である」と答えた人の割合を年代別にみたら、
 10代：52.0% 20代：57.3% 30代：68.3% 40代：79.9%
 50代：80.5% 60代：83.5% 70代：75.8% 80代以上：59.2%
 となり、60代まで年代が上がるにつれ、その割合は増加傾向にあります。

問2. 次の(1)～(5)のそれぞれの食品を購入する際、次にあげる項目で特に不安を感じているものはどれですか？
 (1) 農産物(生鮮野菜・果物・米など)(2つ以内選択)



(n = 996)

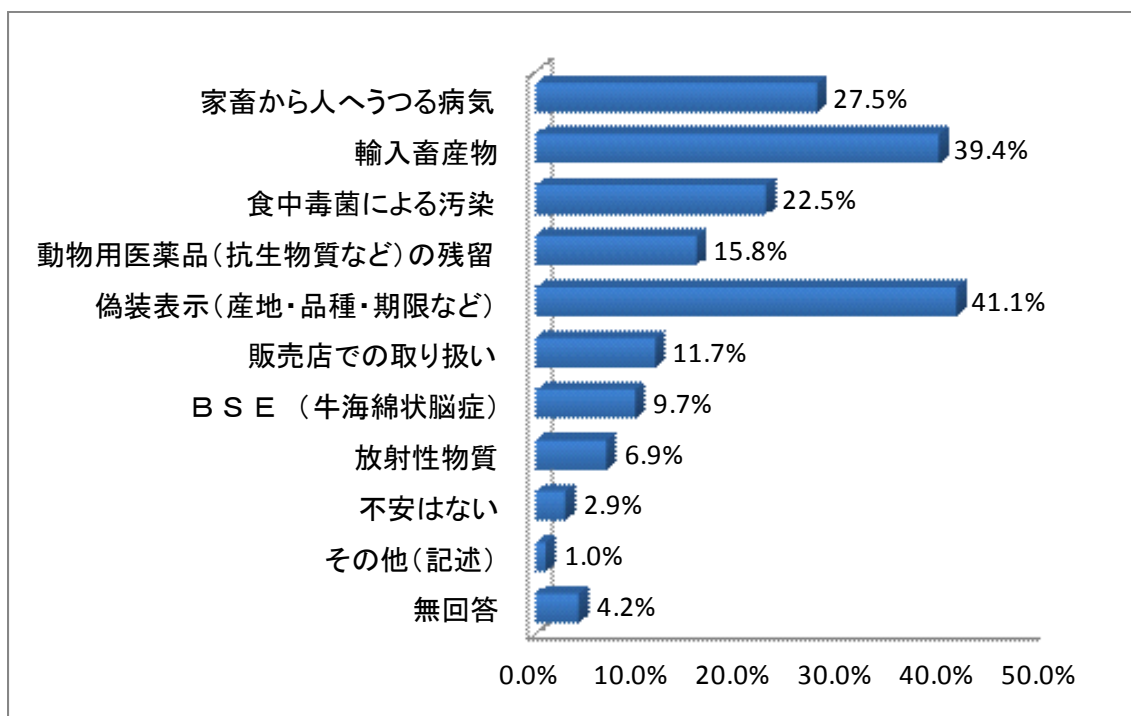
最も多いものから順に、「輸入農産物」46.2%、「農薬の残留」38.2%、「偽装表示」27.0%となっています。なお、この3項目の順位については、過去3回の調査でも同様の結果となっています。

また、今回の特徴としては、放射性物質(H24: 23.3%→ H27: 10.0%)や遺伝子組み換え作物(H24: 12.7%→ H27: 10.1%)などの割合が減る一方で、化学汚染物質の含有(H24: 13.3%→ H27: 17.7%)と、販売店での取り扱い(H24: 7.3%→ H27: 10.6%)の割合が増加しています。

(回答者からの意見)

- 農産物についての「農薬」の表示もしてほしい。特に「輸入農産物」について(70代女性)
- お米も毎日、口にすると安心して食べれるものが欲しいけど、安心できる米選びも、難しいです。(20代女性)
- 様々な、法に触れない添加物(50代女性)
- 期限の偽装や腐りかけている商品の販売(品質低下)、小分けや千切り加工時の不衛生な取扱い(50代男性)
- やはり農薬など程度あります、人間には悪いです。虫が付いているのはとても美味しいです。特に白菜とかキャベツはあまり消毒のきついのをさけてほしい。(60代女性)
- 身近に野菜を購入できる所が有りますが、農家の方や趣味で野菜を作られていますが、今では昔の農薬とちがい、現在農薬は、あまりきつくないとか…聞いていますが、残留農薬とか野菜の栄養は大丈夫なのか、気になっています。(60代女性)

問2. 次の(1)～(5)のそれぞれの食品を購入する際、次にあげる項目で特に不安を感じているものはどれですか？
(2) 畜産物(肉類・卵など)(2つ以内選択)



(n = 996)

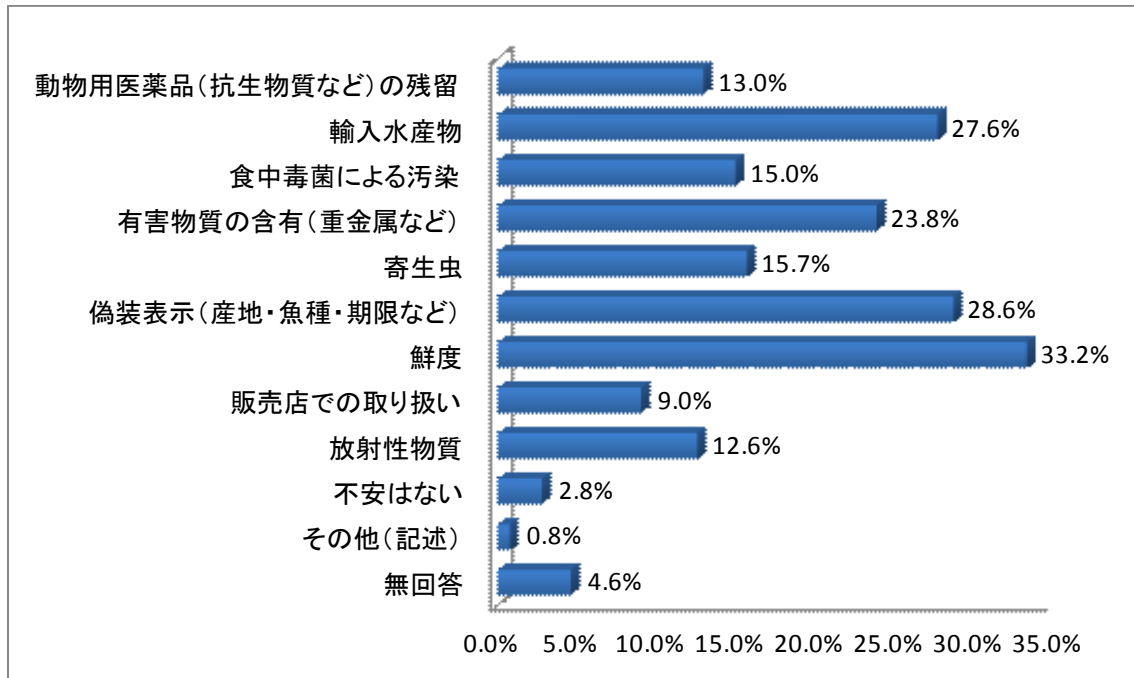
最も多いものから順に、「偽装表示」41.1%、「輸入畜産物」39.4%、「家畜から人へうつる病気」27.5%となっています。なお、この3項目の順位については、過去3回の調査では多いものから順に、「輸入畜産物」、「偽装表示」「家畜から人へうつる病気」でしたが、今回は「偽装表示」が「輸入畜産物」をわずかに上回りました。

また、今回の特徴としては、「BSE」(H24：19.2%→H27：9.8%)や「放射性物質」(H24：15.8%→H27：6.9%)などの割合が減る一方で、「食中毒菌の汚染」(H24：18.7%→H27：22.4%)や「動物用医薬品の残留」(H24：12.2%→H27：15.6%)などの割合が増加しています。

(回答者からの意見)

- 牛や豚の密度の高い飼い方で不健康に育つ(60代女性)
- 家畜の飼料や飼育方法(60代女性)
- 肉類はなるべく少パックで買った日にすぐ食べ、冷凍保存しないことが大切だと思います。(20代女性)
- 餌の種類(50代女性)

問2. 次の(1)～(5)のそれぞれの食品を購入する際、次にあげる項目で特に不安を感じているものはどれですか？
(3) 水産物(鮮魚介類など)(2つ以内選択)



(n = 996)

最も多いものから順に、「鮮度」33.2%、「偽装表示」28.6%、「輸入水産物」27.6%となっています。この3項目は前回調査では多いものから順に、「輸入水産物」、「鮮度」、「偽装表示」でした。

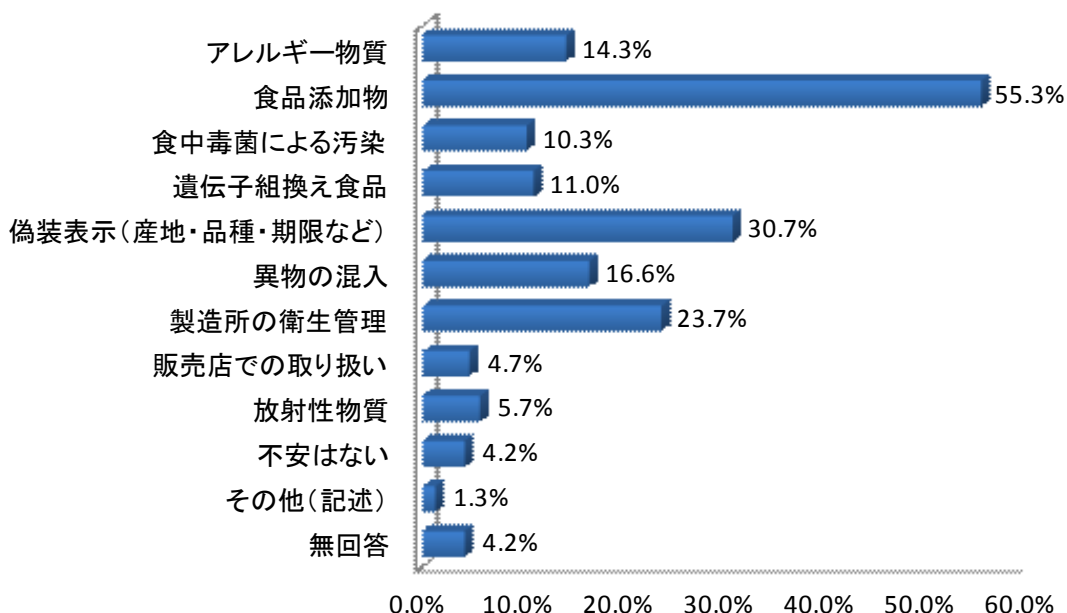
今回の特徴としては、「放射性物質」(H24: 22.0%→ H27: 12.6%)の割合が前回調査より減る一方で、今回から新たに選択肢として追加した「寄生虫」(15.7%)が、5番目に多い割合になっています。

(回答者からの意見)

- 大型の魚など水銀多い(70代女性)
- 「養殖」の水産物についての「エサ」について、どんなもを与えているか(70代女性)
- 放射性物質にともなう産地偽装を警戒(30代男性)
- 養殖の薬品などの物質の残留、含有…。販売店内のまな板で品(魚介類)が変わるごとにきちんとまな板が洗われているかどうか。アレルギー物質残留。(40代女性)
- 養殖されている餌、水質等について(70代女性)
- 養殖の鮎などは大量薬づけと聞きますが天然ものはとても高価(70代女性)
- 小売店に並ぶまでの過程が気になります。例えば、サーモンが薬漬けにされ、オイルに浸けられ油が乗った状態に見せかけたりしていること等。(50代女性)
- 海産物(サンマ等の回遊魚)の放射能汚染がやはり心配。貝や海底にいる魚(カレイ、ガシラ、たこ等)汚染物質は海底に蓄積されるらしいので。冷凍魚の輸入品(赤魚とか、むらさきイカロール)。(60代女性)
- 生鮮魚等で外国産が多いので安全性について不安になります。(60代女性)

問2. 次の(1)～(5)のそれぞれの食品を購入する際、次にあげる項目で特に不安を感じているものはどれですか？

(4) 上記以外の加工食品(菓子・清涼飲料・漬物・麺類・ハム・乳製品・水産加工品など)(2つ以内選択)



(n = 996)

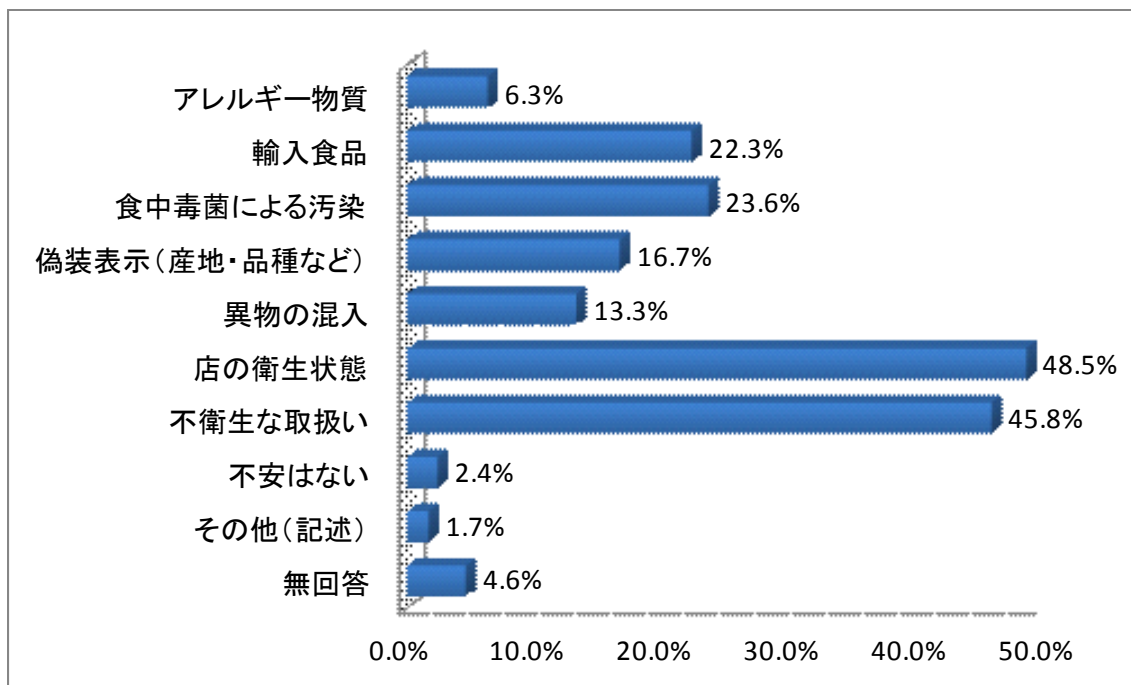
最も多いものは「食品添加物」55.3%であり、過去4回の調査でも同様にもっとも割合が高い項目となっています。続いて多かったのが、今回新たに設けた選択肢「偽装表示」30.7%であり、農畜水産物と同様不安を感じている人が多いという結果になっています。3番目に多かったのは「製造所の衛生管理」23.7%であり、前回の調査では2番目に多かった選択肢でした。

その他の傾向として、「遺伝子組み換え食品」の割合が調査ごとに減少(H15: 46.0%、H18: 42.8%、H21: 32.8%、H24: 23.7%、H27: 11.0%)しています。また、「放射性物質」の割合も減少(H24: 12.4%→H27: 5.7%)しました。

(回答者からの意見)

- 海外工場での加工の品質管理レベル、特に中国(50代男性)
- ヨーグルトって、口あたりよく、大好きですが、色んなメーカーから出回ってて「どれが、安全か？」いざ買うとき、分かりづらいです。(20代女性)
- 輸入食品(50代男性)
- 製造所が国内であるかどうか(20代女性)
- 製造国(50代男性)
- 中国産等食品など人体に影響のある原材料の使用(30代男性)
- 加工食品の原料原産地名の表示義務があるものは少ない。全ての加工食品に表示義務を。(70代男性)
- 加工食品の安全性や偽装表示していないのか？(特に牛肉など国産と記載されていても安すぎないか?)と思う事がしばしばあります。(60代女性)

問2. 次の(1)～(5)のそれぞれの食品を購入する際、次にあげる項目で特に不安を感じているものはどれですか？
 (5) 飲食店等の外食で提供される食品(2つ以内選択)



(n = 996)

飲食店に対しては、「店の衛生状態」が 48.5%、「不衛生な取扱い」が 45.8%で、この2項目が他の項目に比べ高い割合となっています。

(回答者からの意見)

- 放射性物質 (20代男性)
- 油の鮮度(揚げものが多いので) (60代女性)
- 食材の信頼性 (30代女性)
- 出される食事も、大切ですが、店員さんも明るく清潔で感じいい人がいると、もっと良いですね。(80代以上女性)
- 特に飲食店は添加物が多そうなイメージ (30代女性)
- 味付(塩分量) (50代男性)
- 輸入食材、輸入食品 (50代男性)
- どのような場所、環境なのかわからないので判断材料がない。信頼するしかない (60代男性)
- 飲食店で食品表示をさらに充実して欲しい。原産地や、原材料など。(20代男性)
- 飲食店では、安さを求めて提供しているが、安全を求めたい。(30代女性)
- 外食に最近、きちんと衛生的に合格した材料が使われているのかと思います。安価に提供している分輸入物が多いのでは…。(40代女性)
- 飲食店などで提供される料理については、食材の産地や調理場の衛生状態等がわかりにくく、不安を感じることがある。(20代女性)